

岐阜県教育委員会 様

申請者住所：飛騨市古川町本町2番22号
申請者氏名：飛騨太郎
工事主体者（原則は土地所有者）の
住所氏名をご記入ください。

現状変更等許可申請書

下記のとおり現状変更をしたいので、許可くださるよう岐阜県文化財保護条例第5条の3第1項（第10条の2第1項）の規定により申請します。

記

- 1 指定文化財の種別、名称及び員数
種別：史跡 名称：杉崎廃寺跡 員数：1ヶ所
- 2 指定年月日及び指定書又は指定通知書の記号番号
指 定 年 月 日 : 昭和34年11月16日
指定通知書の記号番号 : 岐史第73号
- 3 指定文化財の所在地
岐阜県飛騨市 古川町杉崎 2290-2
- 4 所有者の氏名又は名称及び住所
氏名又は名称 : 飛騨太郎
住所 : 飛騨市古川町本町2番22号
- 5 権原に基づく占有者の氏名又は名称及び住所
なし
- 6 管理責任者がある場合は、その氏名又は名称及び住所
氏名又は名称：なし
住所： **管理責任者がある場合はご記入ください。**
- 7 指定管理者がある場合は、その氏名又は名称及び住所又は事務所の所在地
氏名又は名称：なし
住所： **指定管理者がある場合はご記入ください。**
- 8 現状変更を必要とする理由
(例1) 車庫増築の場合
所有車両が増加し、車庫の増築を行いたい。
(例2) 森林間採の場合
森林除伐を行い、山内を明るくし土壌を回復させ、健全な森林に戻す必要がある。
(例3) 屋根トタン張り替えの場合
屋根面積 50㎡の全面においてトタン板を張り替える。色や形状に変化はない。

飛騨市担当に確認の上ご記入ください。

9 現状変更の内容及び実施の方法

(例1) 車庫増築の場合

既存車庫の南隣の空地に、5m×3mの範囲で車庫を増築する。
高さは既存の車庫に合わせ3mとする。基礎掘削はベタ基礎に伴い現況より30cm下まで行う。
外壁の色は既存車庫と同じこげ茶色とする。

(例2) 森林間伐の場合

除伐面積 5000 m²。3本に1本程度の割合で計200本ほど元切りする。搬出はケーブルで行う。

(例3) 屋根トタン張り替えの場合

屋根面積 50 m²の全面においてトタン板を張り替える。色や形状に変化はない。

10 現状変更のため所在の場所を変更しようとするときは、変更後の所在の場所並びに現状変更の終了後復すべき所在の場所及びその時期

所在の場所を変更しない。

11 現状変更の着手及び終了の予定時期

着手予定年月日 許可のあった日から (7月末頃の着工を希望)
終了予定年月日 令和●年●月●日 (予定)

余裕を持った終了日をご記入ください。
予定より早く終了することは問題ありません。

12 現状変更に係る工事その他の行為の施工者の氏名及び住所又は名称及び代表者の氏名並びに事務所所在地

名称: 史跡株式会社
代表者: 史跡 太郎
住所: 飛騨市神岡町東町 378 番地

13 その他参考となるべき事項

令和○年○月○日付けで文化財保護法 93 条による埋蔵文化財発掘の届出を提出した。

特になければ「なし」とご記入ください。

添付書類

- 1 現状変更等の設計仕様書及び設計図
- 2 現状変更等をしようとする箇所の写真若しくは見取図又は現状変更等に係る地域の写真若しくは実測図
- 3 現状変更等を必要とする理由を証するに足る資料があるときは、その資料
- 4 許可申請者が所有者 (占有者) 以外の者であるときは、所有者 (占有者) の承諾書
- 5 管理責任者 (指定管理者) がある場合において、許可申請者が管理責任者 (指定管理者) 以外であるときは、管理責任者 (指定管理者) の承諾書